

## 山行報告書

山行管理部

### 公開山行 柳生街道(滝坂の道) 9月24日(日)

CL 塚、SL 濱田、井 参加者 29 名(うち一般 1 名)

JR 奈良駅西口 16 番バス停 9:11(奈良交通バス・石打行)⇒忍辱山バス停 9:57～円成寺 10:02～八王子神社 11:25 昼食・連絡 12:30 出発～峠の茶屋 12:45～首切地蔵 13:10～奈良公園解散 15:00

JR 奈良駅西口バス停からバスに乗り、忍辱山バス停で下車の予定でしたが、急遽バスの運転手さんから要請が有り、近鉄奈良駅バス停で臨時便に乗り換える事になりました。

バスを下車後、円成寺を通り、木立の中を歩いていくと、八王子神社に到着。こちらで昼食を取りました。個人的には久々の公開山行で、大勢での食事を楽しませて頂きました。

その後、時代劇に登場するような「峠の茶屋」の前を通り過ぎ、苔むした石畳をすべらないように気を付けながら歩いて行きます。この石畳は江戸時代に奈良奉行により、整備されたものが今なお残っており、歴史的風情を味わう事ができます。

道沿いには、いくつかの石仏を見ることが出来ました。

巨岩の裏側に仏の姿が彫られた寝仏、朝日に照らされることから名付けられた朝日観音、斜面沿いから確認出来る位置にある夕日観音や三体菩薩(認識するのは難しかったです)。

さらに首切地蔵での休憩を経て、奈良公園まで進み、そこで解散しました。

今回は天気にも恵まれ、歴史ある滝坂の道を全員無事に楽しく歩く事が出来て良かったです。

ご参加の皆さん何かとご協力頂き、本当に有難うございました。

(濱田 記)

### サロン&ファミリー 2023年 ハゼ釣り 山行報告書 記：高桑

【山行日】 2023年9月30日(土)

【場所】 阪急十三駅→十三大橋下

【参加者】 10名 CL 高桑、宇野、里、木村順、谷村、森下、林、金城、吉田+通行人1名

【コース記録】

09:00 阪急十三駅— 10:00 十三大橋下 — 釣り開始

11:00 納竿 — 昼食&天ぷら調理 — 15:00 解散

【内容】

・釣果ハゼ1尾(リリース)

## 【感想】

釣果は前年比の 10%でしたが、初参加の Y・Hさんが孫に振られても様子を観に来てくれました。大きな成果です。

年々、釣れない時のための食材が増えていくようです。

対岸の「うめきた」の再開発工事がこの一年でかなり進み、大都会風景に迫力を感じます。その影響ではないですが寂しい釣果です。

この釣果の考察は、猛暑今夏は猛暑で海水温が高いのと 9 月後半の降雨量が少なく汽水域に変化があったためと思います。彼岸を過ぎても猛暑で雨(台風)が少ないのは温暖化の影響でしょうか？

来年がいろんな意味で楽しみです。

**ターブル 雲山峰 10月1日 CL北 SL早川 参加 9名**  
JR 山中溪駅 9:30 出発→銀の峰第1パノラマ台→雲山峰(第3経塚②) 12:15 着

(お昼) 12:45 発→六角堂→紀泉アルプス登山口→JR 阪和線紀伊駅 15:00 着

前日の降水確率が 20%だったのに、当日の朝は雨が降っていて、降水確率が上がっていた。今更中止にできないと、電車に乗る。山中溪駅に着くと、雨はやんでいた。雨での不参加者はいなくて、「良かった。」と。でも、足元悪いかも雨が降るかもと雨対策に行く前から忙しい。さあ、出発。登山口に着くと、急に急坂。暑くなってきた。次は暑さ対策で、衣服調整。少し雨が降ったが、木立の中で雨は感じない。パノラマ台では、明石大橋は見えなかったが、大阪湾が一望でき、ほっとした。また、木立の中を歩き、虫の声も聞こえ、心地よい風も時々感じた。やっぱり、秋だな。蜘蛛の巣がいっぱいあり、蜘蛛には悪いが、巣をこわしながら歩く。紀伊駅に着いた頃は、雨もやんでいた。小雨の中 9 人で、和気あいあいと楽しい山行ができた。

(北 記)

**土曜山行 甲武信ガ岳 10月5日(木)~7日(土)**

CL 乾 SL、入山 島袋 参加 13名

10/5 (木) JR 塩山駅集合 午後 12:00

12:00 塩山→(タクシー)→12:30 西沢溪谷入口

13:00 西沢溪谷ハイキング→ 15:30 西沢溪谷入口→

16:40 リゾートハウス鶏冠荘(泊)

10/6 (金) 宿舎 7:30 →西沢溪谷入口→ 8:30 西沢山荘→

(徳ちゃん新道) 11:00 新道分岐→

14:30 木賊山→ 15:00 甲武信小屋(泊)

10/7 (土)、宿舎 7:00 → 7:20 甲武信ガ岳→8:00 千曲川信濃水源→

(千曲川源流遊歩道) → 9: 30 なめ滝→11:30 毛木平→(タクシー) →  
JR 信濃川上(解散)

快晴が三日間続き 1 日目の西谷溪谷は紅葉がちらほらでしたが、溪谷の綺麗な水の流れや滝を見て歩き森林浴ができ癒されました。ペースは早く 1 周 4 時間のところ 3 時間でまわりました。2 日目は甲武信小屋へは徐々に高度を上げての登山です。途中展望の良いところがあり、富士山が見えて感激して写真を撮りました。疲れが吹き飛んだ様でした。金峰山や八ヶ岳連峰も見ることができ、木賊山を通り、甲武信小屋に着く。3 日目は甲武信ガ岳へは 20 分で登り、全員の集合写真を撮り下山する。途中で千曲川、信濃川の源流に立ち寄りその湧水を飲み味わい、それから毛木平まで降りました。皆様の協力のもと、無事に山行できたことに感謝します。  
(島袋 記)

## 大阪府連、兵庫県連企画「筋力測定講習・登高テスト山行(六甲山)」報告

六甲山 9 月 30 日 報告 園

阪急芦屋川、山芦屋公園 8:05 発→高座の滝→ロックガーデン中央稜→第 1 鉄塔  
8:50 着 8:57 発→風吹き岩→雨ヶ峠 10:10 着 10:17 発→本庄橋→七曲り→六甲山頂  
上 11:50 着 昼食休憩 12:20 発→石の宝殿 12:40 着発→土樋割峠 13:20 着 13:26  
発→東お多福山登山口バス停 13:55 着 14:08 発バス乗車→阪急芦屋川

愈々始まった「2023 登山の筋力測定と講習会」、事前の筋力測定で仕分けられたグループごとに出発時間を設定し、私は 8 時集合の 8 時 5 分発の第一グループ 6 人でスタート、後は 10 分毎にスタートして六甲山頂までの登高時間を測定する。

歩くペースは「口を閉じて、鼻呼吸だけで、無理なく歩けるペース」「1 時間に 1 回の小休止(5 分程度)をはさみながら、何時間でも登り続けられるペース」で歩いて下さいとの事。あくまでマイペースで、追い越す事などを意識せず歩くことを心がけてスタートした。コースタイムは山と高原地図で山頂まで約 3 時間、昼前までに着けるなど思いながら、快晴のもと多くのハイカーと共に順調に第 1 鉄塔、風吹き岩など歩を進める。六甲のゴルフ場を抜け雨ヶ峠への上りで歩みが少し辛くなる。

普段クラブの山行では、メンバーと駄弁りながら歩くのでしんどさを感じないが、話し相手がおらず黙々と歩いているせいかなと思いつつ中休止する。休憩後本庄橋の方へ下り渡渉地点で顔や首筋を沢水で冷やし、七曲りの上りに取り付く。秋を感じる涼しい気候だったが、登りのペースが上がらない。

私には、やはり仲間と行く登山が楽しいという山行を続けてきたので、こんな単独行は絶対に性に合わない…などと心の中で呟きながらやっと一軒茶屋が見えた

時はホッとした。のも束の間、この間後続の 8 時半集合組の若い女性たちにも追い抜かれ、意識的にも疲れた状態であと頂上までの登りが有ると眩き、喘ぎながらゴールの六甲山頂へ 11 時 50 分に到着した。

歩行時間 3 時間 45 分、コースタイムの 1.25 倍のペースで登れたと考えると、後期高齢者のペースとしてはこんなもんだなと自らを納得させた。これが講習終了時の来年 4 月の登高テストで、どれほど短縮できるのか楽しみである。

また単独行というのは、何と楽しくないものか！と再認識した山行でもあった。